

## 職業実践専門課程の基本情報について

学校名	設置認可年月日	校長名	所在地				
愛犬美容看護 専門学校	平成22年7月2日	工藤 公康	〒064-0809 札幌市中央区南9条西7丁目1番31号 (電話) 011-512-7744				
設置者名	設立認可年月日	代表者名	所在地				
学校法人 工藤学園	平成22年7月2日	理事長 工藤典子	〒064-0809 札幌市中央区南9条西7丁目1番31号 (電話) 011-512-7744				
目的	動物愛護の精神にあふれ、高度な知識と幅広い技術を身につけた質の高い人材を育成する。 また、ペットショップでの業務にそった学習を行い、トリミング実習を重点におき、JKCトリマーB級取得を目指す。						
分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化・教養	専門課程	トリマー科	平成23年文部科学 大臣告示第166号	-			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1700	400	128	136	0	1244
単位時間							
生徒総定員	生徒実員	専任教員数	兼任教員数	総教員数			
80人	49人	5人	3人	8人			
学期制度	■前期：4月1日～9月30日 ■後期：10月1日～3月31日		成績評価	■成績表：有 ■成績評価の基準・方法 5段階評価と総合評価			
長期休み	■学年始：4月1日～4月7日 ■夏季：7月25日～8月31日 ■冬季：12月25日～1月7日 ■学年末：3月20日～3月31日		卒業・進級条件	学科試験・実習の成績によって、卒業・進級を決定する。			
生徒指導	■クラス担任制：有 ■長期欠席者への指導等の対応 常に連絡をとり、現状状況を把握する。		課外活動	■課外活動の種類 なし ■サークル活動：無			
就職等の状況	■主な就職先、業界等 動物業界(ペットショップ・動物病院) ■就職率 94.1 % ■卒業者に占める就職者の割合 : 41.4 % ■その他 平成28年3月卒業生の58.6%が上級学科へ進学 (平成 27 年度卒業者に関する平成28年5月1日時点の情報)		主な資格・検定等	JKC公認トリマーライセンス JKC公認ハンドラーライセンス ICCキャットグルーマーライセンス 愛玩動物飼養管理士 損害保険募集人一般試験 他			
中途退学の現状	■中途退学者 6名 平成27年4月1日 在学者 72名 平成28年3月31日 在学者 66名		■中退率 8.3 % 72名(平成27年4月1日 入学者を含む) 66名(平成28年3月31日 卒業者を含む)				
	■中途退学の主な理由 進路変更・体調不良のため						
	■中退防止のための取組 担任とのコミュニケーションを大事にし、問題を解決する。						
ホームページ	URL: <a href="http://www.h-aiken.com/">http://www.h-aiken.com/</a>						

## 1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

動物に関わる職業を意識して、創造力を養う教育プログラムを実施し、生徒一人ひとりの能力を活かした教育編成をする。また、地元ペットショップ等と連携し、業界関係者の意見を反映しながら、カリキュラム・シラバス・授業内容の改善・実習のブラッシュアップに努める。

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成28年9月30日現在

名 前	所 属
工 藤 典 子	愛 犬 美 容 看 護 専 門 学 校
杉 山 隆 俊	北 海 道 ペ ッ ト 事 業 協 同 組 合
樋 原 均	(株) ペ ッ ト ハ ウ ス テ ン ・ テ ン
立 花 徹	北 光 犬 猫 病 院
原 田 圭	北 海 道 小 動 物 獣 医 師 会
尾 崎 二 郎	(有) ペ ッ ト シ ョ ッ プ オ ザ キ
工 藤 公 康	愛 犬 美 容 看 護 専 門 学 校
中 川 佳 代 子	愛 犬 美 容 看 護 専 門 学 校

(開催日時)

第1回 平成28年8月5日 13:00～14:00

第2回 平成28年10月以降開催予定

## 2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

郊外実習において職場体験・実習教育を行う。

実習内容としてペットショップ等において1年次後期・インターシップ実習、2年次前期・インターシップ実習を実施する。

科 目 名	科 目 概 要	連 携 企 業 等
社 会 学	実際のペットショップや動物病院での飼い主の対応や接客について実技をまじえて学ぶ。	(株)すぎたま 他 ペットショップ
トリミング実習	実際の犬を使いグルーミングの基本からカットまでの一連の作業をトリミング実習を通して身につける。	(株)すぎたま 他 ペットショップ

## 3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

教員研修を計画的に推進し、教員の専門知識・技術の向上と、教員資質(授業力向上・学生指導・就職指導力)向上に努める。

## 4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成28年9月30日現在

名 前	所 属
上 西 陽 介	ト リ ミ ン グ サ ロ ン Doggy Life
千 葉 直 美	DOG SALON p a w p r i n t
向 島 彩 香	北 海 道 大 学 動 物 医 療 セ ン タ ー

(学校関係者評価結果の公表方法)

URL:<http://www.h-aiken.com/>

平成27年度分 愛犬美容看護専門学校における学校関係者評価を平成28年9月ホームページで公表

## 5. 情報提供

(情報提供の方法)

URL:<http://www.h-aiken.com/>

授業科目等の概要

(文化・教養専門課程 トリマー科) 平成28年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実験・実習・実技	校 内	校 外	専 任	兼 任	
○	○		美容基礎理論	グルーミングの本来の目的を理解し各犬種のスタンダードを認識しながらグルーミング、トリミングの基本を習得する。	1 2	80	5	○			○		○		
○	○		犬種別講習	各犬種の用途を理解しその個体の特徴を基本を基に最大限に引き出せるようにする。	1 2	80	5	○			○		○		
○			創造学	スケッチや造形でトリミングのバランスを養う。	1 2	48	3		○		○		○		
○			犬体学	犬の構成を理解しトリミングに必要な犬体名称、骨格などを知る。	1	32	2	○			○		○		
○	○		行動学	動物達の習性や用途を理解したうえで必要なしつけやおこりうる問題行動を把握する。	1 2	48	3	○			○		○		
○			構成・歩様学	犬種自体の持っている特徴を見極めハンドリングでの犬の歩様や立たせ方を習得する。	1	16	1	○			○		○		
○			繁殖学	遺伝や交配、飼育に関する知識を習得し健全な動物の繁殖・飼育を学ぶ。	2	16	1	○			○		○		
○			飼育・飼養学概論	習性、飼い方をよく理解し、その犬やネコにストレスの与えない飼養を学ぶ。	1 2	48	3	○			○		○		
○			獣医・看護学	日常の健康管理からワクチンの用途を知り、病気の予防までの基礎となる獣医学を中心に幅広く学ぶ。	2	16	1	○			○		○	○	
合計				科目	単位時間( 単位)										

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
実技・学科の授業を行い、試験・実習の成績によって卒業を決定する。	1学年の学期区分	2期
	1学期の授業期間	18週

授業科目等の概要

(文化・教養専門課程 トリマー科) 平成28年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実験・実習・実技	校 内	校 外	専 任	兼 任	
○			健康管理学	日常の健康管理や食餌管理等を通して、犬の健康状態の把握や問題が生じた場合の応急処置の方法などを学ぶ。	1	32	2	○			○		○		
○			看護実践学	実際に動物病院で使われている機材、器具を使い、基礎知識をふまえて、看護の技術を習得する。	2	16	1		○		○			○	
○			社会学	実際のペットショップや動物病院での飼い主の対応や接客について実技をまじえて学ぶ。	1 2	56	3			○	○	○	○		○
○	○		ハンドリング学科	実際の犬を使ってハンドリングを行う前に、ハンドリングの基本や技術を学ぶ。	1	32	2	○			○			○	
○			ハンドリング実習	学科で習得した知識を基に実際に犬を使い具体的な動きでハンドリングの技術を習得する。	1 2	64	2		○		○			○	
○	○		トリミング実習	実際の犬を使いグルーミングの基本からカットまでの一連の作業をトリミング実習を通して身につける。	1 2	1324	44			○	○	○	○		○
合計					15 科目		1908 時間( 78 単位)								

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
実技・学科の授業を行い、試験・実習の成績によって卒業を決定する。	1学年の学期区分	2期
	1学期の授業期間	18週

## 授業科目等の概要

(文化・教養専門課程 トリマー科) 平成28年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実験・実習・実技	校 内	校 外	専 任	兼 任	
○	○		美容基礎理論	グルーミングの本来の目的を理解し各犬種のスタンダードを認識しながらグルーミング、トリミングの基本を習得する。	1 2	80	5	○			○	○			
○	○		犬種別講習	各犬種の用途を理解しその個体の特徴を基本を基に最大限に引き出せるようにする。	1 2	80	5	○			○	○			
○			創造学	スケッチや造形でトリミングのバランスを養う。	1 2	48	3		○		○	○			
○			犬体学	犬の構成を理解しトリミングに必要な犬体名称、骨格などを知る。	1	32	2	○			○	○			
○	○		行動学	動物達の習性や用途を理解したうえで必要なしつけやおこりうる問題行動を把握する。	1 2	48	3	○			○	○			
○			構成・歩様学	犬種自体の持っている特徴を見極めハンドリングでの犬の歩様や立たせ方を習得する。	1	16	1	○			○	○			
○			繁殖学	遺伝や交配、飼育に関する知識を習得し健全な動物の繁殖・飼育を学ぶ。	2	16	1	○			○	○			
○			飼育・飼養学概論	習性、飼い方をよく理解し、その犬やネコにストレスの与えない飼養を学ぶ。	1 2	48	3	○			○	○			
○			獣医・看護学	日常の健康管理からワクチンの用途を知り、病気の予防までの基礎となる獣医学を中心に幅広く学ぶ。	2	16	1	○			○	○	○		
○			健康管理学	日常の健康管理や食餌管理等を通して、犬の健康状態の把握や問題が生じた場合の応急処置の方法などを学ぶ。	1	32	2	○			○	○			
○			看護実践学	実際に動物病院で使われている機材、器具を使い、基礎知識をふまえて、看護の技術を習得する。	2	16	1		○		○		○		
○			社会学	実際のペットショップや動物病院での飼い主の対応や接客について実技をまじえて学ぶ。	1 2	56	3			○	○	○	○	○	
○	○		ハンドリング学科	実際の犬を使ってハンドリングを行う前に、ハンドリングの基本や技術を学ぶ。	1	32	2	○			○	○			
○			ハンドリング実習	学科で習得した知識を基に実際に犬を使い具体的な動きでハンドリングの技術を習得する。	1 2	64	2		○		○	○			
○	○		トリミング実習	実際の犬を使いグルーミングの基本からカットまでの一連の作業をトリミング実習を通して身につける。	1 2	1324	44			○	○	○	○	○	
合計			15 科目		1908 時間 ( 78 単位)										

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
実技・学科の授業を行い、試験・実習の成績によって卒業を決定する。	1学年の学期区分	2期
	1学期の授業期間	18週

## 職業実践専門課程の基本情報について

学校名	設置認可年月日	校長名	所在地				
愛犬美容看護 専門学校	平成22年7月2日	工藤 公 康	〒064-0809 札幌市中央区南9条西7丁目1番31号 (電話) 011-512-7744				
設置者名	設立認可年月日	代表者名	所在地				
学校法人 工藤学園	平成22年7月2日	理事長 工藤典子	〒064-0809 札幌市中央区南9条西7丁目1番31号 (電話) 011-512-7744				
目的	治療・検査・看護など実際の臨床現場で行われる作業の流れにそった学習を行い、現場で役立つプロフェッショナルを養成する。						
分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化・教養	専門課程	動物看護科	平成23年文部科学 大臣告示第166号	-			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1700	356	240	720	0	1120
単位時間							
生徒総定員	生徒実員	専任教員数	兼任教員数	総教員数			
80人	43人	4人	5人	9人			
学期制度	<ul style="list-style-type: none"> <li>■前期: 4月1日～9月30日</li> <li>■後期: 10月1日～3月31日</li> </ul>	成績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>■成績表: 有</li> <li>■成績評価の基準・方法 5段階評価と総合評価</li> </ul>				
長期休み	<ul style="list-style-type: none"> <li>■学年始: 4月1日～4月7日</li> <li>■夏季: 7月25日～8月31日</li> <li>■冬季: 12月25日～1月7日</li> <li>■学年末: 3月20日～3月31日</li> </ul>	卒業・進級条件	学科試験・実習の成績によって、卒業・進級を決定する。				
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>■クラス担任制: 有</li> <li>■長期欠席者への指導等の対応 常に連絡をとり、現状状況を把握する。</li> </ul>	課外活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>■課外活動の種類 なし</li> <li>■サークル活動: 無</li> </ul>				
就職等の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>■主な就職先、業界等 動物業界(ペットショップ・動物病院)</li> <li>■就職率 100 %</li> <li>■卒業者に占める就職者の割合 : 36.3 %</li> <li>■その他 平成28年3月卒業生の63.7%が上級学科へ進学 (平成 27 年度卒業者に関する平成28年5月1日時点の情報)</li> </ul>	主な資格・検定等	<ul style="list-style-type: none"> <li>認定動物看護師資格</li> <li>JKC公認トリマーライセンス</li> <li>ICCキャットグルーマーライセンス</li> <li>愛玩動物飼養管理士</li> </ul>				
中途退学の現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>■中途退学者 1名 平成27年4月1日 在学者 48名 平成28年3月31日 在学者 47名</li> <li>■中途退学の主な理由 進路変更のため</li> <li>■中退防止のための取組 担任とのコミュニケーションを大事にし、問題を解決する。</li> </ul>	中退率	2.1 % 平成27年4月1日 入学者を含む 平成28年3月31日 卒業者を含む				
ホームページ	URL: <a href="http://www.h-aiken.com/">http://www.h-aiken.com/</a>						

## 1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

動物に関わる職業を意識して、命の大切さを実感できる教育プログラムを実施し、生徒一人ひとりの能力を活かした教育編成をする。また、地元獣医師と連携し、業界関係者の意見を反映しながら、カリキュラム・シラバス・授業内容の改善・実習のブラッシュアップに努める。

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成28年9月30日現在

名前	所属
工藤典子	愛犬美容看護専門学校
杉山隆俊	北海道ペット事業協同組合
樋原均	(株)ペットハウステン・テン
立花徹	北光犬猫病院
原田圭	北海道小動物獣医師会
尾崎二郎	(有)ペットショップオザキ
工藤公康	愛犬美容看護専門学校
中川佳代子	愛犬美容看護専門学校

(開催日時)

第1回 平成28年8月5日 13:00～14:00

第2回 平成28年10月以降開催予定

## 2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

郊外実習において職場体験・実習教育を行う。

実習内容として動物病院において1年次後期・インターシップ実習、2年次前期・動物看護実習、2年次後期・インターシップ実習を実施する。

科目名	科目概要	連携企業等
看護実習	基礎で習得した知識の実践とし診療現場で必要な観察力及び看護法に関する基本的な手技を身につける。	北光犬猫病院他 動物病院
インターシップ	診療現場での臨床経験からより実践的な看護と専門職としての意識を身につける。	北光犬猫病院他 動物病院
社会学	実際のペットショップや動物病院での飼い主さんの対応や接客を実技をまじえて学ぶ。	北光犬猫病院他 動物病院
動物看護飼育美容実習	動物病院で必要なグルーミングを個体に応じ安全にできる。	ハヤシ犬猫病院他 動物病院

## 3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

教員研修を計画的に推進し、教員の専門知識・技術の向上と、教員資質(授業力向上・学生指導・就職指導力)向上に努める。

## 4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成28年9月30日現在

名前	所属
上西陽介	トリミングサロン Doggy Life
千葉直美	DOG SALON paw print
向島彩香	北海道大学動物医療センター

(学校関係者評価結果の公表方法)

URL:<http://www.h-aiken.com/>

平成27年度分 愛犬美容看護専門学校における学校関係者評価を平成28年9月ホームページで公表

## 5. 情報提供

(情報提供の方法)

URL:<http://www.h-aiken.com/>

授業科目等の概要

(文化・教養専門課程 動物看護科) 平成28年度																
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携	
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実験・実習・実技	校 内	校 外	専 任	兼 任		
○			動物解剖生理学	主に犬猫を中心に動物の体の構造、筋骨格系・呼吸器系・循環器系・泌尿器科・内分泌系・神経・感覚器系の機能を理解する。	1	64	4	○			○			○		
○			動物病理学	発病のメカニズムと病理学的特徴を理解する。	1	20	1	○			○				○	
○			動物疾病学	主な疾患の機序及び症状、検査法、治療法を理解する。	1	32	2	○			○				○	
○			薬理学	薬を扱うための基本的知識を中心にそれぞれの症状にあわせた投与や取扱い、使用方法、保管方法などを理解する。	2	32	2	○			○				○	
○	○		感染症学	内部寄生虫、外部寄生虫及び微生物について理解し、予防と看護に活かす。	1 2	64	4	○			○				○	
○			病原体・衛生管理	病原体になりうる微生物の感染予防法を理解する。	1	16	1		○		○				○	
○			衛生学・感染学	公衆衛生の基本的な考え方を理解し、国民の健康増進、動物福祉、環境保全に活かせる知識を身につける。	1	16	1		○		○				○	
○			動物健康管理	日常ケアと適正飼育方法を理解し、個体に合った適正飼育に努めるよう飼い主指導ができる。	2	32	2				○	○			○	
○			動物栄養学	栄養学の基礎知識から、ステージにあわせた必要な栄養等について理解し食餌の管理、処方食の知識を身につける。	1	32	2	○			○				○	
合計					科目			単位時間( 単位)								

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
実技・学科の授業を行い、試験・実習の成績によって卒業を決定する。	1学年の学期区分	2期
	1学期の授業期間	18週



授業科目等の概要

(文化・教養専門課程 動物看護科) 平成28年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実験・実習・実技	校 内	校 外	専 任	兼 任	
○			関連法規	主に獣医療現場及び動物関連の法規について理解を深める。	2	16	1	○			○			○	
○			繁殖学	遺伝や交配に関する知識を取得し、健全な動物の繁殖を学ぶ。	2	16	1	○			○				○
○			行動学	動物達の習性や用途を理解したうえで必要なしつけや問題行動を把握する。	1 2	64	4		○		○				○
○			動物飼養管理	愛玩動物の愛護及び適正飼育方法を理解し、動物福祉の観点から人と動物の共存を理解する。	1	32	2		○		○			○	
○			動物看護学	チーム医療に基づいた専門職としての看護倫理、業務指針から、動物及び飼い主に寄り添った動物看護実践能力と問題解決能力を身につける。	2	32	2		○		○			○	
○			臨床動物・看護学	各疾病による身体的・精神的状況から適切な看護法を考察する。	1 2	64	4			○	○			○	
○			入院動物	個体別及び疾病別に応じた看護力を身につけ、飼い主指導に活かす。	2	16	1		○		○			○	
○			幼齢・老齢動物看護	犬猫の新生子期から幼年期の管理について理解する。また、老齢動物の管理・介護を学び、飼い主に寄り添った動物看護を理解する。	2	16	1	○			○			○	
○			臨床検査学	各種臨床検査意図を理解し、基本に忠実に作業を一通り身につける。	1 2	64	4			○	○			○	
合計					科目			時間(単位)							

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
実技・学科の授業を行い、試験・実習の成績によって卒業を決定する。	1学年の学期区分	2期
	1学期の授業期間	18週

## 授業科目等の概要

(文化・教養専門課程 動物看護科) 平成28年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技	校 内	校 外	専 任	兼 任	
○			看護実習	基礎で習得した知識の実践と、診療現場で必要な観察力及び看護法に関する基本的な手技を身につける。	1 2	360	12			○	○	○	○	○	
○			インターシップ	診療現場での臨床経験からより実践的な看護と専門職としての意識を身につける。	1 2	360	12			○	○	○	○	○	
○			美容学概論	各犬種の用途やスタンダードを理解・認識しながらグルーミングやトリミングの基本を取得する。	1 2	64	4	○			○		○		
○	○		動物看護飼育美容実習	動物病院で必要なグルーミングを個体に応じ安全にできる。	1 2	960	32			○	○	○	○	○	
○	○		社会学	実際のペットショップや動物病院での飼い主さんの対応や接客を実技をまじえて学ぶ。	1 2	64	4	○			○	○	○	○	
合計				23 科目										2436 時間 ( 103 単位)	

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
実技・学科の授業を行い、試験・実習の成績によって卒業を決定する。	1学年の学期区分	2期
	1学期の授業期間	18週

## 授業科目等の概要

(文化・教養専門課程 動物看護科) 平成28年度																	
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任			
○			動物解剖生理学	主に犬猫を中心に動物の体の構造、筋骨格系・呼吸器系・循環器系・泌尿器科・内分泌系・神経・感覚器系の機能を理解する。	1	64	4	○			○			○			
○			動物病理学	発病のメカニズムと病理学的特徴を理解する。	1	20	1	○			○				○		
○			動物疾病学	主な疾患の機序及び症状、検査法、治療法を理解する。	1	32	2	○			○				○		
○			薬理学	薬を扱うための基本的知識を中心にそれぞれの症状にあわせた投与や取扱い、使用方法、保管方法などを理解する。	2	32	2	○			○				○		
○	○		感染症学	内部寄生虫、外部寄生虫及び微生物について理解し、予防と看護に活かす。	1 2	64	4	○			○				○		
○			病原体・衛生管理	病原体になりうる微生物の感染予防法を理解する。	1	16	1		○		○				○		
○			衛生学・感染学	公衆衛生の基本的な考え方を理解し、国民の健康増進、動物福祉、環境保全に活かせる知識を身につける。	1	16	1		○		○				○		
○			動物健康管理	日常ケアと適正飼育方法を理解し、個体に合った適正飼育に努めるよう飼い主指導ができる。	2	32	2			○	○				○		
○			動物栄養学	栄養学の基礎知識から、ステージにあわせた必要な栄養等について理解し食餌の管理、処方食の知識を身につける。	1	32	2	○			○					○	
○			関連法規	主に獣医療現場及び動物関連の法規について理解を深める。	2	16	1	○			○					○	
○			繁殖学	遺伝や交配に関する知識を取得し、健全な動物の繁殖を学ぶ。	2	16	1	○			○					○	
○			行動学	動物達の習性や用途を理解したうえで必要なしつけや問題行動を把握する。	1 2	64	4		○		○					○	
○			動物飼養管理	愛玩動物の愛護及び適正飼育方法を理解し、動物福祉の観点から人と動物の共存を理解する。	1	32	2		○		○					○	
○			動物看護学	チーム医療に基づいた専門職としての看護倫理、業務指針から、動物及び飼い主に寄り添った動物看護実践能力と問題解決能力を身につける。	2	32	2		○		○					○	
○			臨床動物・看護学	各疾病による身体的・精神的状況から適切な看護法を考察する。	1 2	64	4			○	○					○	
○			入院動物	個体別及び疾病別に応じた看護力を身につけ、飼い主指導に活かす。	2	16	1		○		○					○	
○			幼齢・老齢動物看護	犬猫の新生子期から幼年期の管理について理解する。また、老齢動物の管理・介護を学び、飼い主に寄り添った動物看護を理解する。	2	16	1	○			○					○	

○		臨床検査学	各種臨床検査意図を理解し、基本に忠実に作業を一通り身につける。	1 2	64	4			○	○		○		
○		看護実習	基礎で習得した知識の実践と、診療現場に必要な観察力及び看護法に関する基本的な手技を身につける。	1 2	360	12			○	○	○	○		○
○		インターシップ	診療現場での臨床経験からより実践的な看護と専門職としての意識を身につける。	1 2	360	12			○	○	○	○	○	○
○		美容学概論	各犬種の用途やスタンダードを理解・認識しながらグルーミングやトリミングの基本を取得する。	1 2	64	4	○		○		○			
○	○	動物看護飼育美容実習	動物病院で必要なグルーミングを個体に応じ安全にできる。	1 2	960	32			○	○	○	○		○
○	○	社会学	実際のペットショップや動物病院での飼い主さんの対応や接客を実技をまじえて学ぶ。	1 2	64	4		○		○	○	○		○
合計				23 科目		2436 時間 ( 103 単位)								

卒業要件及び履修方法		授業期間等	
実技・学科の授業を行い、試験・実習の成績によって卒業を決定する。		1学年の学期区分	2期
		1学期の授業期間	18週